授業科目　精神医学

【担当教員名】	対象学年	2	対象学科	社会
櫻井浩治	開講時期	前期	必修・選択	選択
	単位数	4	時間数	60

<教育目標：GIO>

精神の異常の多面性と発祥因の複雑さを知ることで、精神障害の正しい理解と精神障害者への偏見を無くすことを図り、もって専門職としての活動に役立たせる。

<行動目標：SBO>

1 精神の働きへの理解を深める。
2 精神異常の状態像を正確に把握できる。
3 精神障害の治療について理解する。
4 精神障害者の対応の仕方を身に付ける。
5 精神障害者の人権のあり方と処遇について知る。

回数	授業計画又は学習の主題	SBO番号	学習方法又は備考・担当教員
	Ⅰ総論		講義：櫻井
1	①精神とは何か　精神を構成するもの	1、2、3、4、5	1～14回
	②精神の異常とは　心理テストと脳波		理学：精神医学
2、3	③精神の異常はどのように現れるか		作業：精神医学Ⅰ
	知的作業の異常・情動の異常・意志の異常・行動の異常・意識の異常・感覚の異常・人格の異常		言語：精神医学
			言語：児童精神学
4	④精神の異常の原因と症状の把握の仕方		社会：精神医学
	Ⅱ－各論A		
5、6	①乳幼期に見られる精神関連障害		
	乳幼児期の心身の発達異常・乳幼児期に見られる精神関連障害		
7	②児童期の精神障害		
8	③思春期の精神障害		
9	④思春期以降の精神障害		
10	⑤老年期の精神障害		
	Ⅱ-各論B		
11～14	①脳に直接基礎付けられた精神障害		
	情動の障害・体験の障害・知能の障害・認知の障害・意識の障害		
15～17	②身体に基礎付けられる精神障害浸		15～28回
	薬物、中毒性精神障害・代謝性・内分泌性障害・膠原病性精神障害		作業：精神医学Ⅱ
18～20	③心理的誘因による精神障害		社会：精神医学
	神経性ーとらわれの障害・心因反応性精神障害・心因反応性身体障害		
21～23	④特殊な状況下における精神障害		
	産後の精神障害・手術後精神障害・人工透析時の精神障害・移植時の精神障害・ターミナル期の精神障害		
24	⑤心身症と近縁精神障害		
	摂食障害		
25～27	Ⅲ精神療法とは		
	精神分析の成立ち		
	精神療法のいろいろ		
28	Ⅳ精神障害の処遇		

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格・その他>
教科書	精神医学テキスト	上島国利	南江堂	2000年　本体4200円
参考書	図説臨床精神医学講座全7巻	島薗安雄・他	ﾒｼﾞｶﾙﾋﾞｭｰ社	1988年
その他の資料	プリント			

【評価方法】
期末テストによる

【履修上の留意点】
プリントを中心に講義を行う。
私語で周囲の邪魔をしないこと。